

## 不適合情報

2018年8月30日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 4件

| NO. | 号機等 | 不適合事象  | 備考 |
|-----|-----|--|----|
| 1   | 1号機 | 海水熱交換器建屋空冷チラー(A)のNo. 1圧縮機圧力指示値に低下を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。   |    |
| 2   | 4号機 | 海水熱交換器建屋地下1階タービン補機冷却海水系ポンプ(A)(B)エリア(非管理区域)の天井から雨水の滴下を確認した。受けパン設置済み。当該部を点検・修理。  |    |
| 3   | 5号機 | 海水熱交換器建屋1階大物搬入口前及び北側(非管理区域)の天井から雨水の滴下を確認した。受けパン設置済み。当該部を点検・修理。   |    |
| 4   | 6号機 | 原子炉建屋最上階(管理区域)床面の穴あけ作業時、埋設電線管および電線を損傷させ防災盤に断線/地絡を示す警報の発生を確認した。当該回路の切り離しにより警報は解除済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、修理完了まで当該エリアでの火気作業の規制を実施。 |    |